



◀別ショットの写真

今月の表紙

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課広報広聴G
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線334)
FAX63-5139

今月の表紙は、3月1日に行われた幸田高校の卒業式です。同校では2年前に新しい制服が導入されたため、今回の卒業生が、約40年の歴史がある旧制服を着ている最後の生徒となりました。
下校時には友人と記念撮影をしたり、笑顔で別れを告げたりと、これから始まる新生活に希望を膨らませている様子でした。皆さんのさらなる飛躍を期待しています。

サークル紹介

この指とーまれ

141

俳句 (ゆく雲吟社)



一年を通じて日本にはすばらしい自然と季節があります。よく言われます「晴耕雨読」ではなく、「青雨作句」です。

まず、1月は最初の月で、寒に入るのはこの月の初旬で、冬の一番寒いころと言えるでしょう。さまざまな行事が行われます。「一月や日のよくあたる 家ばかり」久保田万太郎の一句です。

2月は月の初めに立春があります。寒さは、なお厳しく、風も強く、大陸から寒波が襲ってくることもあります。次第に日は長くなっ

て春らしく感じられます。「竹林の月の奥より 二月来る」飯田龍太の一句です。

次は3月。気温も上昇し、雨量も増えます。暖かい地方では、菜の花や桃が咲き始め、行事の上でもひなまつり、奈良東大寺お水取り、彼岸などと春らしくなり、花々や鳥の声とともににぎやかになります。

毎月第1火曜・第2金曜の午後1時30分～中央公民館で句会を開催しています。

問合せ 代表：平松 ☎62-2643

みんなの作品展!

平成25年度 健康の町ポスター習字展からのセレクトです。



あなん みさ 阿南 光彩 さん



しが たいち 志賀 太一 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入の上、企画政策課広報広聴Gまでお送りください。(デジカメ写真の場合はメールで)

今日の記念日

4月8日は「指圧の日」

正しい「指圧」の普及により、人々の健康増進に貢献しようと、日本指圧協会が制定しました。4と8が指(4)圧(8)の語呂に似ていることや、4月8日が釈迦生誕の日で、釈迦の慈悲の心が指圧の心「母心」にも通じることから、この日とされました。

指圧とは文字どおり、手指を用いて人体の外表面に圧を加え、体調を整える治療法のことです。人は体に、だるさ、つずき、痛みなどを感じると、自然と必ずそこに手をやり、状態に応じて、さすったり、なでたり、押したりして、自ら痛みを和らげようとします。こうした人間の本能的操作が、いわゆる「手当て」の始まりといわれています。「指圧の心 母心 おせば命の泉湧く」。

同協会の母体を創った浪越徳治郎氏が、出演したあるテレビ番組の中で、自作自演の振り付けで視聴者に向けて放ったこのスローガンは、当時とても話題になりました。

同協会ホームページ「指圧を体験する」では、部位別(症状別)に、自己指圧の方法を紹介しています。



青春トークリレー
第253走者

こんどう さや
近藤 沙耶さん

野場区在住 22歳 血液型 B型
身長 155cm 職業 幼稚園教諭
好きなタイプ 優しく、一緒に楽しい人
好きな芸能人など SEKAI NO OWARI, いきものがかり

短大を出てから2年が経ち、社会人になってたくさんの人と出会いました。職業上、子どもやその保護者と関わることが多いです。

この職業に就きたいと思ったきっかけは中学の時に行った職場体験でした。幼稚園に行き、子どもたちや先生と関わり、私もなりたいたいと思いました。今、私も担任を持っていて、子どもたちの「プリキュアになりたい」「仮面ライダー^{がいむ}鎧武になりたい」などの夢を耳にします。これからいろんな経験をしてみたいです。仕事に就くのかなど、とても楽しみです。そう思わせてくれたのも、幸田町での職場体験が私に「保育者」という道をくれたからだと思っています。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画政策課まで。



環境だより VOL.25

ESD(持続可能な開発のための教育)に関するユネスコ世界会議が11月に名古屋市で開催されます!

社会が持続し続けるためには、環境保全と経済発展をバランスよく進めていくことが重要だと言われています。

これまでの経済開発が優先されてきた社会づくりの中で、今、私たちは、地球環境・貧困・人権・平和・食糧などについて、解決困難な問題を抱えています。これらの問題は複雑につながり合い、持続不可能な社会状況を生み出しています。

今の世代はもとより、将来の世代も含めたすべての命を思い、未来に向けて、子どもたちが将来安心して幸せに暮らせる「持続可能な社会」のために、ESDで「今何をしたらいいか」を考え、行動しましょう。

ESDユネスコ世界会議

とき 11月10日(月)～12日(水)

ところ 名古屋国際会議場

ESDユネスコ世界会議併催イベント

栄地区【世界会議参加者および県民への
アピールを主とするエリア】

とき 11月8日(土)～9日(日)

内容 ステージイベント、ブース出展、ワークショップなど



未来を創るわたしを育むESD

2014年に開催されるESDユネスコ世界会議をみんなで成功させよう!

問合せ 環境課環境保全G(内線271)



ちよと
編集者の
らびゅう

▼今月号の最初のページで紹介させていただきましたが、またまた愛知県広報コンクールで賞をいただくことができました。広報紙づくりに正解はないですが、この賞をいただくたびに、自分が信念を持って続けていることが間違っていないか、自分なりの自信を持つことができます。そして、日ごろの取材時には、どこに行ってもたくさんの方がいつも笑顔で迎えてくださり、多くの励ましの声をいただきました。特集などでは、思いつきもはなはしい僕の提案をいつも快く受け入れて協力していただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、幸田町らしい、身近で楽しい広報紙を目指します。

さて、もう4月。広報担当になり3年。中学や高校では3年前に入学式を撮影した子が卒業していく姿、保育園ではまた赤ん坊のような子どもたちが卒業していく姿を見ました。卒業の日の皆さんは、うれしそうに、明日に向かってパワーにあふれ、でもどこか悲しげでした。別れの悲しみをこらえ、笑顔でサヨナラする姿は美しく、自分の卒業式では味わえなかった何か不思議な感情が込み上げてきました。

僕の好きな言葉。「自分にとって大切なのは、大事をなす人物ではなく、私にはできると思わせてくれる人」。ソチのどこかで聞いた「アトム、ポッシブル」ですね。皆さんの新生活に、良き出会いを☆(T)